



「昔」の初空襲と「今」の戦跡を学ぶ

3月18日、市中央公民館で、昭和20年同日の鹿屋初空襲の戦争体験を聞くイベントが開催されました。これは、戦争体験談の記録等に取り組む鹿屋平和学習ガイドが開いたもの。2人の戦争体験者から空襲の様子が語られたほか、慶應義塾大学が市内の地下壕を調査記録したVR映像の上映があり、参加者たちは戦争の恐ろしさについて学びました。



2年後の国体コースを走って体感を

3月21日、市内及び大隅3町で、「かごしま国体開催記念おおすみファンライド」が開催されました。これは、2年後の「かごしま国体」で自転車競技の会場となる肝属地域での機運を高めようといわれたイベント。雨の中、参加者50人は、各地での歓迎を受けて約70kmのコースを走りきり、2年後の国体コースと大隅の雄大な自然を体感しました。



旧大隅線の名残と地域の想いに触れる

3月25日、「旧大隅線を走るサイクリング大会」が開催されました。今年は春のうららかな陽気の中、市鉄道記念館から吾平駅跡を目指すコースに23人が参加。道中での解説や、永野田駅跡での地元住民との交流、吾平鉄道記念公園での軌道自転車の特別試乗などがあり、参加者は鉄道が通っていた往時を思い浮かべ、春のサイクリングを楽しみました。



桜の下で舞う伝統の棒踊り

3月25日、瀬戸山神社(上祓川町)で春祭が開催されました。これは、上祓川町、祓川町、下祓川町、西祓川町の棒踊り保存会が一堂に集まり奉納する恒例の祭り。各保存会は、それぞれ境内で奉納した後、満開の桜が咲く瀬戸山公園で、地域住民らに踊りを披露。踊り手たちは威勢良く棒を打ち鳴らし、五穀豊穡と無病息災を祈願していました。



鹿屋東中卓球部が4年連続全国へ

3月20日、鹿屋東中学校男子卓球部の選手や監督らが市役所を訪問しました。これは、1月にいちき串木野市で開催された「第59回県中学校新人卓球大会兼全国中学選抜卓球大会県予選」の男子団体戦で優勝し、訪問の4日後に行われる全国大会への出場を決めたことから行われたもの。同校男子卓球部の全国大会出場は4年連続の快挙です。



バレーボール九州大会で優勝

3月30日、鹿屋東中学校男子バレーボール部の選手や監督、学校関係者らが市役所を訪問しました。これは、24日～26日に沖縄県で開催された「第35回九州中学校バレーボール選抜優勝大会」で優勝したことから行われたもの。キャプテンの久保園大輝さんは、「優勝したけど課題も見つかった。練習して来年も優勝したい」と次を見据えていました。



被災地へ届け鎮魂の歌

3月11日、リナシティかのやで、「第7回ストリートピアノでつなぐ祈りのハーモニー」が開催されました。これは東日本大震災が発生した日に、被災者へ鎮魂の祈りを届けるため、震災の翌年から毎年行われているもの。参加者は被災地の方向に黙祷を捧げた後、ピアノの演奏に合わせて、「ふるさと」や復興支援ソング「花は咲く」を合唱しました。



吾平の商店街がイベント会場に変身

3月24日、吾平町商店街で、「美里吾平商店街バザール」が開催されました。この日は商店街の各店舗が、お菓子の販売やおはなし会、カーリング体験といったオリジナル企画を店頭で実施。ほかにも、いのしし汁の振る舞いや太鼓・三味線の演奏などがあり、参加した子どもたちのにぎやかな笑い声で、商店街は活気に包まれていました。



地元の高校生が大会を盛り上げる

3月17日・18日、市内のテニス施設で「第10回『はらのまち鹿屋』高校ソフトテニス九州大会」が開催され、地元の高校生たちが参加校にバラの苗を贈るなど、運営の中心となって活躍しました。



受け継がれる「柴かけ」が水田を潤す

3月18日、串良町細山田の川原園井堰で、「柴かけ」が行われました。串良地域の水田に用水を確保するために江戸時代から続いているこの作業は、市の無形民俗文化財の指定を受けています。



特攻隊を描く話題の映画を上映

3月21日、リナシティかのやで、映画「サクラ花～桜花最期の特攻～」の上映会と、落語家・林家三平さんによる戦争にまつわる落語が披露され、監督の松村克弥さんが、鹿屋への思いを語りました。



自慢のチームワークで全国大会へ

3月12日、台小アタッカーズ(西原台小学校)の選手や指導者らが、市役所を訪れました。これは、3月に開催された「第27回春の全国小学生ドッジボール選手権鹿児島大会」で昨年に続き優勝し、三重県で開催される全国大会への出場を決めたことから行われたもの。チームで心を1つにしてつかんだ全国切符に、選手たちは意気込みと豊富を語りました。



柔道の聖地・講道館での全国大会に挑む

3月16日、柔道場「光武館」の選手や指導者らが、市役所を訪れました。これは、2月に行われた「第38回全国少年柔道大会鹿児島県予選」の団体戦で優勝し、5月4日～5日に東京都で行われる全国大会への出場が決定したことから行われたもの。将来の夢に向かって日々の厳しい練習に向き合う選手たちの、全国大会での飛躍が期待されます。